

社会科年間指導計画

第5学年

学習目標

- (1) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展に関心をもつようにする。
- (2) 我が国の国土の様子について理解できるようにし、環境の保全の重要性について関心を深めるようにするとともに、国土に対する愛情を育てるようにする。
- (3) 社会的事象を具体的に調査し、地図、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、社会的事象の意味について考える力を育てるようにする。

授業の工夫

指導に当たっては、児童の発達段階を考慮し、社会的事象を公正に判断できるようにするとともに、個々の児童に社会的なものの見方や考え方が養われるようにしたいと考えます。そのために、教材の公正、事例の選定、教師の助言などを適切に行います。また、社会的事象をできるだけ具体的に観察したり調査したりできるようにし、その中で、地図や各種の資料などを効果的に活用する力を育て、調べたことを自分なりにまとめ、表現する活動も工夫できるようにしたいと思います。

年間授業計画

月	単元名	時数	
4	食べ物のふるさとさがし (1) わたしたちの生活と食料生産	5	<p>〔評価の観点〕</p> <p>【社会的事象への関心・意欲・態度】 社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べることを通して、社会の一員としての自覚をもって責任を果たそうとする。</p> <p>【社会的な思考・判断】 社会的事象から学習の問題を見いだして追求・解決し、社会的事象の意味を考え、適切に判断する。</p> <p>【観察・資料活用の技能・表現】 社会的事象を的確に観察・調査したり、各種の資料を効果的に活用したりするとともに、調べたことを表現する。</p> <p>【社会的事象についての知識・理解】 社会的事象の様子や働き、特色及び相互の関連を具体的に理解している。</p>
5	1, 米づくりのさかんな庄内平野	12	
6	2, 水産業がさかんな枕崎市	8	
7	3, これからの食料生産	8	
9	(2) わたしたちの生活と工業生産 1, 自動車を作る工業	12	
10	2, 工業生産と工業地帯	5	
11	3, 工業生産と貿易 (3) わたしたちの生活と情報	6	
12	1, 放送局の働き 2, 情報と社会	14	
1	(4) わたしたちの国土と環境 1, さまざまな自然とくらし	10	
2	2, わたしたちの生活と環境	5	
3	3, わたしたちの生活と森林	5	
年間授業時数		90	<p>〔評価の方法〕 単元ごとのテスト・小テストなどを中心に宿題や課題の提出やその内容、学習活動における態度学習への参加の様子(発表)等を加味して評価をします。</p>